

議会だより

CONTENTS

第3回定例会

2~3

第4回臨時会

3~4

一般質問

5~7

委員会活動・議会日誌

8~11

わたしのメッセージ

12



平成18年12月1日

第140号

発行
長沼町議会
編集
広報委員会



本紙は再生紙を
使用しています。

「菊の大輪」 長沼町民文化祭：2006.11.1~3



完成が待ち遠しい「町民水泳プール」(南空知NOSA1東側)

第二回定例会

第三回議会定例会が九月一日に招集され、一般質問、補正予算案などを審議し、いずれも原案どおり可決しました。

条例等

長沼町過疎地域自立促進市町村計画の変更(原案可決)
「町民水泳プール新築事業」についての、本計画における施策区分及び事業名の変更に伴うものです。

長沼町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例制定(原案可決)
町民の利便性の向上を図るとともに、行政運営の簡素化及び効率化に資するため、町の機関等に対して行われる申請等を、情報通信技術を利用する方法により行うことが出来るようにするための共通する事項を定める条例を制定するものです。

藪田議員より質問

この条例を制定するに当たり、町民のニーズや実態をどのようにとらえているか。

横山総務政策課企画官説明
公的個人認証サービスの実証実験事業を通じ、町民の中からモニターを広く募集し、電子申請の仕組みや仕方をこ

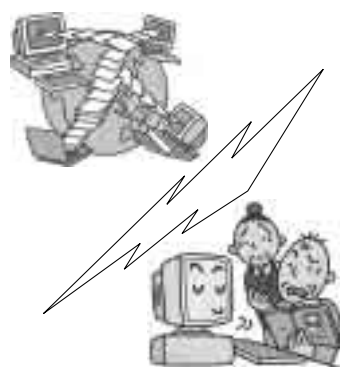
理解いただきまして、電子申請や電子申告などにも活用していただきたい。

道内では先進事例として、実験を行いたいと考えている。

藪田議員より質問

将来のインフラ整備に投資できるほど、長沼町の財政は豊かではないと思う。

行政改革審議会の趣旨にのっとり、住民に語りかけるようなニーズの調査が必要だと思いがどうか。



板谷町長答弁

次代を担う子供たちのためにも、ITには取り組んでいきたいという意思はあります。

確かに諸問題を抱えていると思いますが、長期スパンで考えたときには、実証実験の名の下に取り組んでみたいと考えます。

長沼町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定(原案可決)

前条例の施行に伴い、関係条例について所要の改正を行う条例を定めるものです。

長沼町農業振興基金条例の一部を改正する条例制定(原案可決)

八月四日、ながめま農業協同組合(銀座北一丁目)から一千万円の寄附を受けたため、本条例の指定寄附金項目に加えるものです。

乳幼児並びに重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定(原案可決)

健康保険法等の一部を改正する法律が六月二十一日公布され、十月一日から適用となること等に伴い、本条例の一部を改正するものです。

長幌上水道企業団規約の変更(原案可決)

住民サービスの向上と上水道施設の合理的な維持管理を

(3)

図るため、長幌上水道企業団の現行の事務所を、旧石狩川開発建設部千歳川河川事務所長沼分駐所建物に移転することに伴い、本規約の一部を変更するものです。



長幌上水道企業団事務所

平成十七年度町立長沼病院事業会計決算認定
全員による決算特別委員会に付託。
長沼町未来をひらく人づくり基金条例の一部を改正する条例制定(原案可決)
八月二十八日、中井裕司氏(北市区)から百万円の寄付を受けたため、本条例の指定寄附金項目に加えるものです。

補正予算

平成十八年度一般会計補正予算(第四号)(原案可決)
元気な地域づくり交付金事業費一億二千三百五十五万円の増、北星橋架換事業費千二百万円の増額などによる補正で、既定の予算額に一億五千五百五十五万五千円を増額し、予算総額を九十億五千八百九十六万六千円にするものです。



開通が待たれる「北星橋」

平成十八年度介護保険特別会計補正予算(第一号)(原案可決)
介護給付費国庫負担金等の前年度精算に伴う償還に係る

増額補正で、既定の予算額に千六十八万二千円を増額し、予算総額を八億九千九百五十一万四千円にするものです。
平成十八年度一般会計補正予算(第五号)(原案可決)
指定寄附金による増額補正で、既定の予算額に百万円を増額し、予算総額を九十億五千二百八十九万六千円にするものです。

人事

長沼町公平委員会委員の選任(選任同意)
第二回定例議会において同意した山崎健一氏(十二区)の辞退に伴い、後任に岩田繁雄氏(東町南三丁目)を選任することについて同意を求められたものです。
長沼町教育委員会委員の任命(任命同意)
天野廣海氏(錦町南二丁目)の任期満了に伴い、同氏を再任することについて同意を求められたものです。

第四回臨時会

平成十八年第四回議会臨時会が九月二十九日に開かれました。
審議した内容は次のとおり。

条例

長沼町未来をひらく人づくり基金条例の一部を改正する条例制定(原案可決)
九月十四日、石塚和子氏(錦町南二丁目)から五十万円の寄附を、また、九月二十一日株式会社かねひろ(廣川鉄次代表取締役会長・廣川朝夫代表取締役社長)から百万円の寄附を受けたため、本条例の指定寄附金項目に加えるものです。
長沼町老人医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定(原案可決)
健康保険法等の一部を改正する法律が六月二十一日公布され、十月一日から受給対象者の一部負担金の割合が変更となることに伴い、本条例の

一部を改正するものです。
数田議員より質問
病院にかかる患者の負担を、高齢者にもさらに負担を広がっていくというのは本当に残念なことです。

この法改正

でやむなく条例提案だと思
います。町

長の考えを聞きたい。

板谷町長答弁

全く同感であります。国保会計を運営する立場からも、非常に医療費の増高(ぞうすう)傾向にあるわけでありますから、これら健全財政が堅持されるように強く町村会でも取り上げております。

やむを得ない事情であるというところで、比較的高齢受給者のうち一定以上所得者の負担割合が二十から三十になる内容です。

長沼町国民健康保険条例等の一部を改正する条例制定(原案可決)

健康保険法等の一部を改正する法律が六月二十一日公布され、健康保険法施行規則等



の一部を改正する省令が九月八日公布されたことにより、本条例の一部を改正するものです。

藪田議員より質問

出産一時金三十五万円に改めることについて、増額五万円は実態に合った引き上げだと思いが、栗山町の第五子からは百万円とか少子化対策を含めた見直しはないのか。



抜本的な少子化対策を！(乳幼児一般開放)

戸川助役説明

今回の改正につきましては、国民健康保険等の一部を改正する法律等の施行に伴っての改正でございます。

長沼町独自の出産祝い金については、第一子は三万円、第二子は五万円、第三子は十万円でございます。

板谷町長答弁

将来に向けては、ほかの市町村の先例がありますから、その取組み方等を十分把握して、新しい年度予算編成の段階で、皆さんとともにご意見をいただいで対処いたしたい。

また、政策的な人口促進策、増加促進策については別途考えてまいりたいと思います。
長沼町障害者地域生活支援事業条例制定(原案可決)
障害者自立支援法が平成十七年十一月七日公布され、市町村が実施する地域生活支援事業の規定が十月一日から施行されることに伴い、本

福祉協議会、陽風会のほかどこを考えているか。

二 何を実施しようと考えて準備に当たっているのか。

三 対象者となる障害者への支援事業について、利用を促す場合、利用する場合の詳細の条件についてはどれくらい徹底されているのか。

加藤保健福祉課長説明

一 現在は栗山町・由仁町・南幌町・長沼町の四町共同というところで、栗沢の福祉村に委託を考えている。

二 更生訓練費の給付等事業、障害者の自動車改造費助成事業、運転免許取得費の助成事業です。

三 現在認定を要する方が二十四件で、現在まで二十一件の審査が終わっており、事業の周知関係については遺漏なくさせていただいている。

長沼町障害者相談支援事業条例制定(原案可決)

前条例同様、障害者相談支援事業の規定が十月一日から施行されることに伴い、本条例を定めるものです。

契約

馬追林道線改良舗装工事(原案可決)

馬追林道線に係る改良工事長三百三十六m、幅員四m、舗装工延長千四百四十五m、幅員四mを実施する工事で、工事請負代金は九千八百七十五千円で、市岡・北長・三共経常建設共同企業体と請負契約を締結するものです。



馬追林道線(ゴルフ場入口の北方面)

藪田議員より質問

工期が来年九月までというのは、冬期間を挟むが、なぜ長くもたなければならぬ設計となったのか。

中原都市整備課長説明

継続費を設定し、二年事業で進めていく形です。

舗装についても、冬期間の舗装は非常に不利なことですし、本年約二割、来年少八割という形で工期を設定している状況でございます。

補正予算

平成十八年度一般会計補正予算(第六号)(原案可決) 指定寄附金による増額などによる補正で、既定の予算額に百十五万円を増額し、予算総額を九十億五千四百四万六千円にするものです。

平成十八年度国民健康保険特別会計補正予算(第二号)(原案可決)

出産育児一時金三百三十万円の増、保険財政共同安定化事業交付金一億三百七十七万八千円の増額などによる補正で、既定の予算額に一億千六十七万八千円を増額し、予算総額を十七億八千三百三十三万八千円にするものです。

町政 一般質問 Q & A

第3回議会定例会における一般質問は9月1日に行われ、4議員から質問がありました。質疑と答弁の内容を要約してお知らせいたします。

高瀬 武 久議員

Q 保健予防について

A 異常を感じたら即受診を

質問

脳検診や動脈硬化予防検診など、定員よりも多くの希望者がいるようですが、五歳刻みの検診であるため、定員オーバーで抽選に漏れた人たちに、希望通り受診できる機会を与えることが、命と健康を守り国民健康保険料の抑制にもつながるのではないかと。

加藤保健福祉課長



検診・頸部動脈エコー検査ともに定員以上の申し込みを受けているが、予防検診の受入れ可能人数の上限で定員を設定させていただいている。

予防検診のほか、自覚症状のある方はもちろん、健康相談や訪問指導等を通じて、脳動脈瘤、くも膜下出血等脳血管障害のおそれのある方には、脳の専門病院での精密検査を早い時期に受けられますよう勧奨しております。

久保 和 英議員

Q 東一線放水路について

A 関係機関と十分連携をとる

質問

北八号川下流部では、大雨のたびに床下浸水や作物等に被害が出ており、東一線放水路は水位上昇軽減のためにも整備されたと聞かすが、その北十一号樋門が今まで活用されなかった理由と、管理の所在を伺いたい。

笠山産業振興課長



施設は、北長沼山麓地域から長沼幹線用水路に流入した大水を、下流側に影響が出ないよう切り替えることにより、夕張川に排水される施設となっている。

施設の管理については、平成十七年度に農林水産省と長沼土地改良区との間で管理委託協定が結ばれており、長沼土地改良区が管理使用をしている状況にあります。

戸川助役



後、治水対策上関係機関との本施設の詳細な操作手法の検討が必要となってくるかと考えられます。

幹線用水路の勾配や、北八号排水の水位上昇等の関連も含めて、試験通水等の実施について検討してまいります。

結びつくわけでありませう。



北11号樋門

板谷町長

用

水路そのものの活用を排水にも活用するといふ多角的な利用方法を検討された施設であり、有事を考えたときには、その効果に大きく期待をいたしたい。

全事業が完了し、管理協定が結ばれたようであり、この有効活用については、土地改良区とさらに技術的な面を高度な見地から操作をすべきであると判断いたしますので、十分連携をとりたいと思っております。

ゲートを閉めるタイミングによっては、二次災害等も懸念されることがありますので、操作管理運用を徹底したい。

吉本 テツ子 議員

Q 町内公共施設の使用について

A 使用料等を再検討

質 問

町民会館をはじめ、多くの公共施設があるが、器具・用具・備品等の一覧表を明示してはどうか。また、使用料金について、減免措置の見直しを考えているか伺いたい。

加藤保健福祉課長

器

器具・用具等については、備品台帳を整備して定期的に点検を行っていますが、一覧表の明

示については早急に対応いたします。

減

免の基準については、その設置条例の中で使用料を規定しておりますが、公益上必要と認められた場合、これを減額または免除できることになっております。

(公共団体・公共的団体・町の助成団体・町・議会・町の行政委員会・保健福祉関係団体等の助成団体など)

スポーツセンター



長沼町民会館



板谷町長

規

定に基づいてそれぞれ公正な判断のもとに減免措置もいたしておりますけれども、行政改革審議会の意見も受けておりますので、使用料・手数料等についてもメスを入れて、制度そのものについても再検討を加えて、大原則にできるだけ近づけるような方策で進めてまいりたい。

藪田 享 議員

Q 冬期援護制度の存続運動を

A 粘り強く進めていきたい

国が平成十八年度で廃止しようとしている季節労働者の冬期雇用援護制度について、町長の見解を伺いたい。

- 一 冬期技能講習について、政府に継続してもらおうよう要請してはどうか。
- 二 四億円と言われる雇用対策事業について、予算の増額を要求してはどうか。

質 問

笠山産業振興課長

冬

期雇用援護制度は、三十年近くにわたって季節労働者の冬期間の雇用と生活を支える重要な役割を果たしてきましたが、雇用安定等事業としては廃止する方向で検討されている。

現在、国において、同制度にかわる新規の支援策について、その制度内容、規模等について検討されているところがございます。

板谷町長

北

海道・東北が中心になって恩恵をこうむる制度だということもあって、非常に厳しい状況ではありますが、今後とも粘り強く進めていきたいと思っております。

Q 障害者自立支援法施行について

A 検証を加え、軽減の対応を図る

質 問

一 障害者の自立を助けることでスタートした支援法の問題点が全国で指摘されているが、町内の利用者や施設の運営について伺いたい。

二 認定にあたっては、本町独自の審査会であるが、どのように許容範囲を拡大し、大幅な負担増加に繋がらない軽減をしようとしているか。

加藤保健福祉課長

施 設の減収の要因としては、これまで月額による報酬が、日額による利用実績の報酬に制度が変わったことが原因であると考えられる。

安 定的な財源の確保を図ることから、事務的経費として国の費用負担の責任を強化するとともに、利用者には定率の費用負担を導入しているところでありませう。

戸川助役

長 沼町だけで運営費の補助を検討するということよりも、同じ施設のサービスを

利用する各市町村が足並

みを揃えた中で議論されるべき問題であるとの認識を持っているところだ。

利 用者負担については、本人の属する世帯の収入等に応じて四段階の負担上限額を設定し、所得の低い方に配慮した制度となっている。

板谷町長

新 しい制度でありませうが、それぞれの問題点が各地で見られるわけでありませうが、不

具合な部分については、それぞれ検証を加えながら取り組み、利用者負担についてもできるだけ軽減を図る対応をしていきたいと思ひます。

田嶋辰美議員

総務大臣感謝状

総務省から、町村議会議員として35年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功勞が認められたもので、総務大臣から伝達されました。



議会を傍聴しましょう!

次回の定例会は12月に開催されます。詳細はホームページ又は議会事務局までお気軽にどうぞ。
(議会当日は無線放送いたします。)
(88-2111 内410)
URL ~ <http://www.maci-net.jp/>



意見書

第3回定例会では次の意見書を可決し、内閣総理大臣はじめ、関係行政庁に送付しました。

- ・保険で安心してかかれる医療を求める意見書

請願・陳情

第3回定例会では次の請願書等について、関係委員会に付託し、継続審査とすることにしました。

- ・サラリーマン増税・消費税率引き上げなどくらし直撃の庶民大増税に反対を求める「意見書」採択の陳情
- ・最低保障年金制度の創設を求める「意見書」採択の陳情

総務常任委員会

総務常任委員会は、八月十日に開かれました。

主な調査内容は次のとおりです。

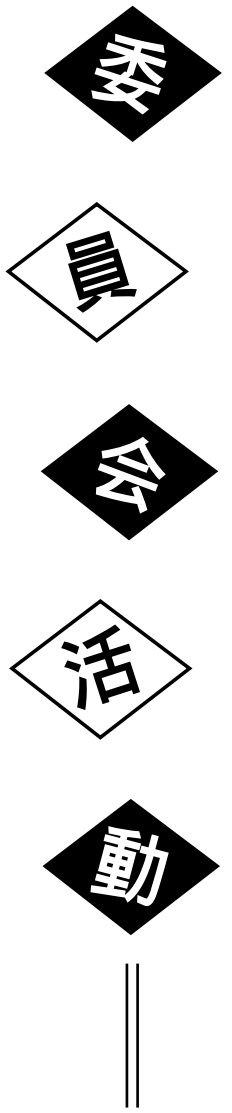
- ・ 情報技術推進について
- ・ その他について

出席した委員
 野原委員長、藪田副委員長、駒谷委員、佐々木委員、久保委員、粟木委員、池田委員
 調査の概要

オンライン化

横山総務政策課企画官 本年十一月一日から、書面に加えてインターネットを経由したオンラインによる申請を受け付ける予定で、現在準備を行っている。

道と市町村が共同で構築し



た電子申請システムを利用し、申請様式がある手続きとしては、住民票交付申請など三手続き。

実証実験モニターは、できれば各行政区から最低一名程度と考えており、今後広報などで募集期間などを周知することを考えている。

藪田副委員長 国は九十六％電子申請できるようだが、実際にインターネットで申請する人はほとんどいないと思う。緊急性やニーズを考えていないし、職員の人件費が大幅に減るならわかるが、経費について算出しているのか。

横山企画官 昨年度システムが構築され、電子申請しなくてもランニングコストの費用負担がある。

この実証実験を利用し、電子申請の仕組みを多くの町民に理解してもらい、それが財産となつて、将来使いたい時

に使えることになる。

経費については、将来的に紙ではなく電子での交付、決裁も電子化し、ペーパーレス化・事務の簡素化・合理化が達成される。

野原委員長 条例改正については、議会の議事録等についても条例化に取り入れることで確認する。

行政改革審議会

廣岡総務政策課長 行政改革審議会より最終答申をいただいた。

・長沼土地改良区・南長沼土地改良区の合併協議にあたり、積極的に指導・推進すべきである。

・議員定数について、次回選挙から定数十六名になるが、今後は合併した市町村の議員一人あたりの人口等を勘

案し、さらに削減検討すべきである。

一部事務組合等の効率的な運営について、業務処理の迅速化に伴い、拠点施設等の配置の再検討や人件費の圧縮等事業の効率化を図り、事業運営の健全化を推進すべきである。

公共用地の有効的な利用について、効果的・効率的な利用形態の検討を進め、真に施設利用者たる住民本位の施設管理を行い、住民福祉の向上に努めるべきである。

藪田副委員長 議会に「見直し」ではなく「削減」と入れたことの議論は。

廣岡課長 行財政もしっかりですが、議会としても、住民代表として自分たちも痛みを分かち合っていたらどうかという意見が半数以上の方から出された。

議会日誌

八月

- 11 第二十九回長沼町福祉運動会（議長出席）
- 宮城県大郷町議会一行来町（議長対応）
- 12 長沼町料飲店組合夏祭り仮装盆踊り大会（議長出席）
- 13 第十六回北長沼地区仮装盆踊り大会（副議長出席）
- 南長沼盆踊り大会（議長出席）
- 14 舞鶴地区パークゴルフ大会・盆踊り大会（議長出席）
- 17 総務常任委員会「新しい支庁の姿（骨格案）」に関する地域意見交換会及び市町村合併説明会
- 18 正副議長及び総務常任委員長出席
- 第二十二回六市町親睦ゲートボール大会（議長出席）
- 産業建設常任委員会

交通安全

山下総務政策課理事より、交通事故の現状、秋の交通安全運動及び九月十日の火防祭インながぬまの関係での交通指導員等への協力要請についての説明がありました。



伏古墓地

山下総務政策課理事より、伏古墓地の新区画、合葬墓の貸付についての説明がありました。

藪田副委員長 貸付は公平にお願いしたい。
既に貸付した部分で、二区画を一つの墓石にしているところがあるが、申請はどのようなのか。

(9)

産業建設常任委員会

山下理事 九月一日からの先着順であり、A列一番というように順番に埋めていきます。伊藤課長補佐 二区画を一箇所です。町の上は個人個人となり、今施工前に図面を添付させてあります。

産業建設常任委員会は、八月十八日に開かれました。主な調査内容は次のとおりです。

- ・ 農業振興対策について
- ・ 建設事業について

出席した委員
窪田委員長、土田副委員長、青野委員、望月委員、宮井委員、山田委員及び駒合議長
調査の概要

堆肥生産センター

澤口南空知公衆衛生組合総務課長より、ごみの広域処理

施設整備事業の現況及び破砕施設の改造工事についての説明がありました。

澤口課長 国で進めている、堆肥に混ぜても一月以内には完全に分解される袋を使いたい、一枚三十円程度になると試算している。

駒合議長 改造工事の内容とコンポストは長沼だけの処理か、各町で取り組むのか。澤口課長 「破砕機」のほか、今回ライン関係と、古いものについては取り替える。それと心臓部である「発酵槽」についても行い、最低十五年以上は使えるような形と考えています。

コンポストは、由仁・南幌の生ごみの処理をしており、販売についても両町にしております。

農業振興対策

笠山産業振興課長より、八月十五日現在の農産物生産状況及び「どぶろく特区」により酒造営業許可の取得、「どぶ

ろく」の発表試飲会についての説明がありました。

山田委員 「どぶろく」は我々町民に売ったり買ったりさせてよいのか。

笠山課長 酒造メーカーが三社、長沼町内に新しく創設されたのと同じですので、酒税はかかるが自由です。



どぶろく発表試飲会

建設事業

中原都市整備課長より工事進捗状況等について説明を受けました。

山田委員 総合公園の休憩所には何名人入るか。使い道と天井の有無について聞きたい。
中原課長 将来的には陸上競技場を目指しているが、今はサッカーやパークゴルフ、ゲ

19、20 須賀川市釈迦堂川
全国花火大会
(文教厚生常任委員長
出席 福島県)

20 招魂祭(議長出席)

22 北海道町村議会議長会
主催議会広報研修(関係議員出席 札幌市)

23 治水対策特別委員会
文教厚生常任委員会
高校再編計画に係る要望運動(議長出席 岩見沢市)

24 空知支庁管内老人のつどい(議長出席)

28 長幌上水道企業団議会(関係議員出席)

30 議会運営委員会

九月
1 議会運営委員会
1、4 第三回町議会定例会

1 「濁酒」発表試飲会(議長出席)

9 長沼神社例大祭(議長出席)

10 「水沢火防祭」Inながぬま(正副議長出席)

ートボールなど多目的用途に
使っている中の休憩所で、本
部席なり休憩所なりで開放し
ようと考えている。

収容人数は約七十名。一階
部分は三十名くらいで、屋上
はビニールテントで日除けも
あり、固定ベンチも設置して
あります。



休憩所や本部席に活用

文教厚生 常任 委員会

文教厚生常任委員会は、八
月二十三日に開かれました。
主な調査内容は次のとおり
です。

- ・ 国民健康保険事業につい
- て
- ・ 住民福祉対策について
- ・ 学校教育対策について

- ・ 学校給食センターの運営
について
- ・ その他について
出席した委員

松本委員長、高瀬副委員長
平井委員、中崎委員、吉本委
員、藤田委員及び駒谷議長
調査の概要

医療制度改革

酒井国保・年金係長 今回の
改革にあたり、国民皆保険制
度を維持し、医療制度を将来
にわたり持続可能なものにす
るため、安心・信頼の確保と
予防の重視、医療費適正化の
総合的な推進、超高齢社会に
対応し、新たな医療制度体制
の推進という三つの基本的な
考えのもとに推進していくも
のとなっている。

中崎委員 保険料で、年金か
ら天引きされる額はいくらか。
加藤課長 試算はしていきま
せんが、保険料は平準化される
のと、高齢者からは一割負担
ですので、当然納められる金
額だと理解している。

住民福祉対策

松本福祉係長より、地域生
活支援事業について説明を受
けました。
市町村必須事業

- ・ 相談支援事業
- ・ コミュニケーション事業
- ・ 日常生活用具の給付又は
貸与
- ・ 移動支援

地域活動支援センター
長沼町で検討しているもの
・ 日中一時支援事業
・ 生活サポート事業
・ 自動車運転免許取得・改
造費助成事業
・ 更生訓練費給付事業
・ 経過的デイサービス事業
中崎委員 審査会で区分を認
定するが、良くなる人、悪く
なる人について、定期的に行
うのか。

松本係長 区分については三
年間有効ですが、障害程度が
変化しやすい方については三
ヶ月から三年間なので、審査
会によって変わってきます。

学校教育対策

高瀬副委員長 十月から施行
されて、現在利用や支援を受
けている人が不利益を被ると
考えられる町民はいるのか。
松本係長 モデルで行ったケ
ースだが、今のところはいい
と思います。

小西教育課長 児童生徒の通
学路等での見守りや声かけと
いうことで、ボランティア養
成講座を計画している。

学校の安全管理の強化で、
スクールガードリーダーを配
備するというかたちで、道教
育委員会から長沼町に希望を
取りまとめている状況で、本
町も実施を要請している。
中崎委員 長沼町において、
不審者や声かけの実態があれ
ば教えていただきたい。

小西課長 一月から八月まで
で十一件。本通りで中学生と
高校生に対
する声かけ
で、被害は
ありません。



十 月

21 第二十五回オールドカ
ップゲートボール大会
(議長出席)

23 第十九回長沼町駅伝大
会(議長出席)

25 高知県室戸市議会一行
来町(議長対応)

29 第四回町議会臨時会

1 第十一回南北海道パ
ークゴルフ大会 in 長沼大
会(議長出席)

4 網走郡大空町議会一行
来町(議長出席)

16
17 空知町村議会議長
会第三回定期総会
(議長出席 上砂川町)

19 南空知消防組合議会
(関係議員出席 栗山
町)

21 「北海道市町村合併シ
ンポジウム」(副議長及
び総務常任委員長出席
札幌市)

22 長沼消防団秋季消防合
同演習

23
25 南空知町村議会議
長連絡協議会道外行政

給食用パン

小西教育課長 給食用パンを月一回程度出しているが、今までは外国産麦百%でしたが、二学期から道内産五十%で進め、来年度からは道内産麦百%でやっていきたい。



藤田委員 値段はどのくらい違うのか。

小西課長 道内産五十%では若干上がると思うが、月一回ですので吸収できると思う。

道内産百%になった時は、ホクレン・学校給食会と協議し、できるだけ上げない形でやっていきたい。

中崎委員 小中学生の朝の欠食、給食も好きなものしか食べないようだが、残飯の実態はわかるか。

小西課長 温度を保持するため、量を余計に出している実態がありますが、約十一%で

あり、ご飯のほうが余計に残しています。
中崎委員 ご飯の炊き方についても指導願います。

プールの安全対策

東田教育課理事 毎年国などから、プールの事故防止対策に万全を期すように通知がきている。

・ ふたにボルトが固定されているか。

・ ふたが取れた場合の安全対策。

事故のあったふじみ野市のプールは流水で、長沼町は普通のプールですが、北・南・舞鶴プールともにボルトでしっかりと固定され、なおかつふたの内側に格子状のものを組んでおり、吸い込まれることはありません。

中崎委員 絶対に安全というのはありえない。シーズンに入る前に点検はしているか。

東田理事 シーズン初めはごみ等が溜まりますし、点検は今までもやっております。

治水対策特別委員会

治水対策特別委員会は、八月二十三日に開かれまして、主な調査内容は次のとおりです。

調査した事項

- ・ 治水対策について
- ・ 現地調査

出席した委員

- 池田委員長、宮井副委員長、佐々木委員、中崎委員、久保委員、山田委員、窪田委員

治水対策

中原都市整備課長より、千歳川流域治水対策整備計画についての説明がありました。

中崎委員 遊水地群の場所だが、ケヌフチ川右岸地区は決定なのか。

中原課長 他の市町についても、「候補地」から「予定地域」として絞られている。

このエリアを目標に、大き

さは大小するかもしれないが、二百ヘクタール規模です。
山田委員 南六号川の床ざらいたが、時期的に二月頃行われておりますが、年内の雪の無いときにやってもらいたい。
中原課長 護岸を傷めないなど問題があるようですが、発注時期も早くとお願ひしております。
佐々木委員 北二号排水路が完成しますが、零号から東四線北二号までをほ場整備してありますが、多少明渠がある気がするが空けてあるのか。
中原課長 今後、東四線川の柵渠、防衛の事業として採択されまして、ほ場整備の区間から外してもらっており空き地ができています。



東4線:北2号樋門付近

視察研修

議長出席 千葉県

山形県白鷹町議会一行
来町(副議長対応)

岩手県奥州市議会一行

来町(副議長対応)

北恵庭駐屯地創立五十六周年記念式典
(副議長出席)

十一月

十一月

長沼町民文化祭開場式
(議長出席)

長沼中央小学校開校百十周年記念式典

(議長出席)

福岡県須恵町議会一行
来町(議長対応)

青森県平内町議会一行
来町(議長対応)

第十八回健康づくりゲートボール大会
(議長出席)

全国市議会議長会基地協議会北海道部会定期総会

(議長出席 稚内市)

議会広報特別委員会

10

9

8

7

5

1

29

24

24

11

長沼に住んで

98年6月、秋田の能代市より移住しました。もともと札幌に長く住んでいたの、2年ぶりに北海道に戻ってきたこととなります。

縁あって20区に家を借り、作業所を建てて注文家具を製作する木工の仕事を始めました。

札幌での学生時代がちょうど長沼ナイキ訴訟の頃で、平賀書簡、福島判決など、何かと騒然とした時でした。

長沼町民となって8年になります。毎年、鳥の渡りの季節を楽しみにしています。

20区の皆様にも、親しくお付き合いいただき、しばらくはこの田園での生活を続けていこうと思っています。

はな い おさむ
花 井 修
(20区)



わたしのメッセージ my message

違いのある人々の尊重こそ豊かな町に!

夕日や風の渡る馬追丘陵の風景に魅せられて、絵本屋開業。3年目です。

最初の絵本との出会いは、不安一杯の新米保母時代です。世界中の作家たちの物語の絵本を、子供たちと共通の世界を持ち、泣いたり笑ったり怒ったり遊び込みました。

この頃からです。自分の弱点が最も自分らしく、見ないふりをしない方がいろんな人と出逢えることに気がつきました。自分も「生きていていいのだ」と少しうなづいた時でした。

とび しま うた こ
飛 島 詩 子
(12区)



現在の日本の話題は、子供のいじめ、自殺、幼い子への暴力、北朝鮮問題、アフガン・イラク戦争と、国内外が不安で一杯です。

差別やいじめ、暴力をする人は、自分の不安を持つ勇気がなく、自分より弱い人に加害するのだと思います。北朝鮮もイラクも、テレビ放映されるだけの実態のほずはありません。そこには、私たちと同様に地位名誉を持たない何者でもない人々が生活しています。経済制裁や戦争で泣くのは、必ずどこの国でも弱い子供、老人、女性たちです。

本当は、政治的問題は私的な日常の問題だと思います。人との違いの事実を見れない者は、他国の違いに不安さを覚え、差別と戦争へと繋がると言われています。

子供の本の世界だけでなく、もっと長沼町の人と人とが違う生活の人たちと、違いがあるゆえに、尊重し合える「場」の生きる町をと望みます。



あとがき

人間は支えあいながら生きていられると言われます。「人」の文字を立てて見ると、支えあっているように思えます。

最近ワープロや携帯電話の普及で、日本人が手で文字を書く機会が次第に減ってきました。

字を書くことは、現代の子供たちから失われつつある手指の器用さや造形センスの獲得に大変有効です。手で文字を書けるのは人間だけに与えられた特権です。

手書き文字の伝統の素晴らしさ、楽しさを多くの人たちに知ってもらいたいと思います。

十一月十日

望月良典